

平成 22 年 3 月 26 日
日興コーディアル証券株式会社

中期経営計画について

日興コーディアル証券株式会社は、三井住友フィナンシャルグループの一員として、将来的な展望を『本邦 No.1 であり、グローバルにも競争力を有する、質量ともに充実した総合証券会社』と見据え、平成 22 年 4 月からの 3 年間で総合証券会社としてトップクラスの地位を確立すべく、中期経営計画を策定しました。その骨子は以下の通りです。

1. 経営目標

(1) 基本方針

1. フルラインのサービスをお客様に提供し、最高の信頼を得る
確固たる存在感を有する国内トップクラスの総合証券会社となることを目標とする
 - ① リテールを中心とした既存ビジネスの持続的拡大
 - ・ 高い生産性を維持しつつ、更なる収益規模の拡大に向けた体制整備を行う
 - ・ 株式会社三井住友銀行(以下、SMBC)との紹介・仲介業務により、お客様に幅広い商品・サービスを提供する
 - ・ ホールセール部門との連携によるプライマリー案件の拡大を通じ、商品販売額・資金導入の大幅な拡大を目指す
 - ② ホールセールを中心とした新規ビジネスの構築
 - ・ 当社主幹事先との関係維持・強化、SMBC との連携による幹事基盤の増強等により、確固とした存在感を示す実績を残す
 - ・ トレーディング業務、海外展開、SMBC との連携等の新たなビジネスの拡大に必要な人員強化、システム投資等を行う
 - ③ フルラインのビジネスに対応したリスク管理、コンプライアンス体制等を構築するための本社部門の体制整備
2. 本邦の主要金融機関として、社会・経済・市場に対して広く責任ある対応を行い、信頼感と存在感の向上を目指す
3. リテール・ホールセールを一社体制で運営する総合証券会社としての成長戦略とする

(2) 数値目標

	平成 22 年 3 月期 第 3 四半期(年換算)※1	平成 25 年 3 月期計画
純営業収益	1,814 億円	3,000 億円
- リテールビジネス収益	1,674 億円	2,000 億円
- ホールセールビジネス収益	140 億円	1,000 億円
経常利益	379 億円	1,000 億円

※1 平成 22 年 3 月期第 3 四半期(10 月-12 月)業績を 4 倍し年換算した

2. 主要施策

(1) リテールビジネス

- ・ 富裕層ビジネスへの取組み強化
- ・ SMBC との連携を強化し、お客様の多様なニーズに対応
- ・ プライマリー案件に対する取組み強化

(2) ホールセールビジネス

- ・ 確固とした存在感を示す実績を残すためのフロント体制の確立
- ・ トレーディング業務、海外展開、SMBC との連携等の新たなビジネスの拡大に必要な人員強化、システム投資等を行う

(3) 人材採用の積極化、育成体制の強化(今後 3 年間で約 1,000 名の社員増)

(4) システム投資の拡大(今後 3 年間で約 500 億円以上の投資)

(5) フルラインのビジネスに対応した本社部門の体制整備

(6) IT 等を活用したローコストオペレーションの維持(営業の生産性向上)

以 上